

おためし立地 

千チャレンジ
十ガッ!

千曲市に安心と賑わいをもたらす
地域防災拠点・道の駅プロジェクト

目次

- 市の概要
- 事業の現状
- 課題と目的
- 市の心構え・体制
- 企業様と共創したいこと①～③
- さいごに



千曲市概要

人口：約59,000人

世帯数：約22,000世帯

面積：約120km²

観光地：戸倉上山田温泉

姨捨の棚田（日本遺産登録）

重要伝統的建造物群保存地区 稲荷山

あんずの里

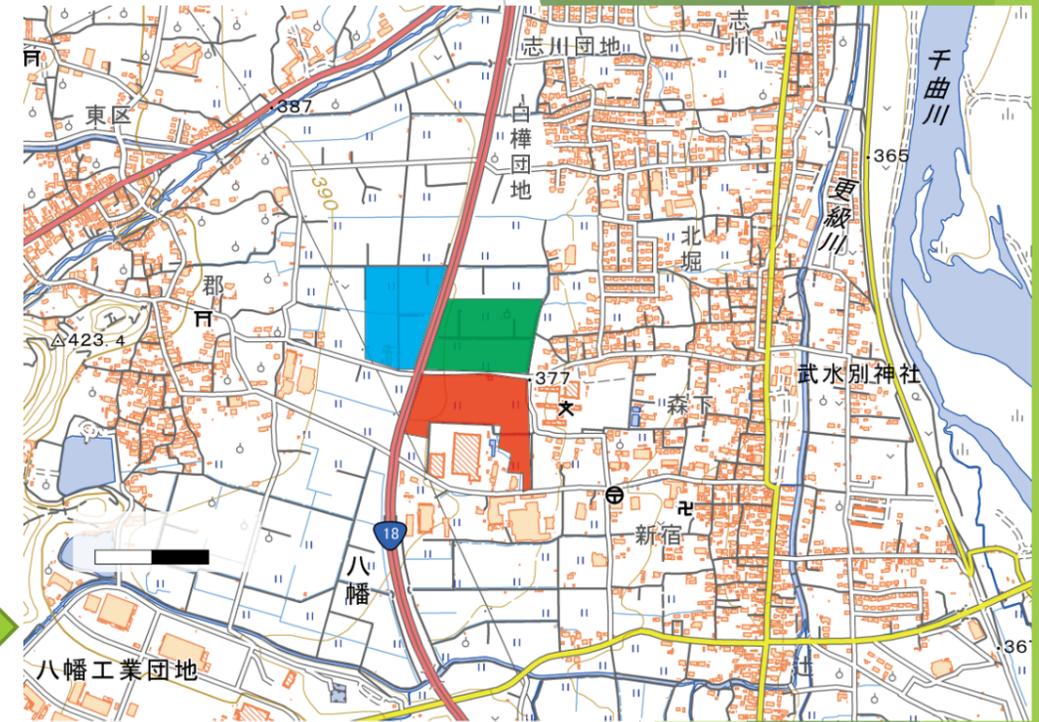
森将軍塚古墳など

千曲川が流れるまち千曲市！
川の流れのように
清らかな気持ちでお出迎えします

担当者自己紹介：
元民間企業に勤めており、
ハムの営業から公に転職し
運命を感じています 🍣

事業の現状①

☆ 候補地の検討中



令和3年度に道の駅適地調査を実施

市内の中でも自然災害の危険度が低く平坦なことから最適地を選定。
その結果、八幡地区18号バイパス沿線に決定

八幡地区の概要（3候補地を選定）

- 国道18号バイパス周辺でアクセスが良い。
- 現状5,500台/日の交通量
- 今後は18号バイパスの南北に延伸計画あり
- 約3.0haの面積で検討中

☆ 基本構想策定にあたりHPでパブリックコメント実施中

☆ 基本構想をベースに令和8年度中に基本計画策定予定

事業の現状②

☆今後のスケジュール

令和6年8月1日～

8月30日まで

令和6年9月末

令和7年度

令和8年度

令和9年度

開業時期

基本構想（案）
パブリックコメント
募集中

基本構想策定

用地測量
用地購入

基本計画策定予定
農振農用地除外
埋蔵文化財調査

実施設計
造成

現在は未定

	課題	対応状況
01	農振農用地のため除外の手続きが必要。埋蔵文化財調査も必要。	庁内の連携を早めに取りスムーズな用地確保に向けた手続きを行う
02	市で運営するのではなくノウハウがある運営者を早めに見つけたい。	持続可能な施設とするためには運営者と一緒に設計等内容の検討が必要と考えます。早めに事業者へアプローチを行っていききたい。



課題⇒目的

- ◆ **課題①** : 市街地のほとんどが浸水想定区域に指定され、避難所・避難場所の多くが浸水域や土砂災害警戒区域に含まれており、車による避難場所も不足している。
⇒目的 : 市全体の防災ハブとなるような物資運搬等ができる拠点を作りたい。
- ◆ **課題②** : 地元の農業・産業を活かしたブランドや商品づくりができていない。
⇒目的 : 地元資源を活かした目玉コンテンツや産業・農業をPRするための目玉商品の開発。
- ◆ **課題③** : 市内に観光地が点在するためスマートに観光を案内できる施設が必要。千曲市内観光地のハブ拠点が重要。
⇒目的 : 市内周遊ができ、市内全域が賑わう観光の拠点が欲しい。



市の心構え・体制

共同：共同の目的に向かって

共有：すばやいレスポンスで情報の共有を行います

共創：イチから事業を行うことで共に創りあげます

道の駅関連部署



企業様と共創したいこと①

☆ 安心して避難できる場所を整備したい

背景：市街地のほとんどが浸水想定区域に指定され、避難所・避難場所の多くが浸水域や土砂災害警戒区域に含まれており、**車による避難場所も不足している。**

こんな企業様とつながりたい：

- ☆ さまざまな防災施設・システムの提案をいただける企業（トレーラーハウス・バイオトイレなど）
- ☆ 防災拠点と地域振興拠点の両方の運営に興味がある企業
- ☆ 防災関連や家族で楽しむイベントを行っている企業

企業様と共創したいこと②

☆千曲市の資源を活かした目玉商品を開発したい

背景：お土産を購入するところが少ない。

また、地域のブランドをもっとPRしたい！

こんな企業様とつながりたい：

☆ 特産物を活用した地域PRができる企業

(市の特産物：ワイン・棚田米・あんずなど…。)

☆ 地域の特産物を新たに開発し、ブランド品創出の提案ができる企業



企業様と共創したいこと③

☆道の駅を観光ハブ拠点にしたい

背景：観光地が点在するため千曲市内観光地のハブ拠点が必要。DMOである（一社）信州千曲観光局と連携し、道の駅だけでなく市内周遊が不可欠。

こんな企業様とつながりたい：

- ☆今ある資源の『農産物、
姨捨の棚田、重伝建など』
×道の駅で地域活性化を行う
アイデアをいただける企業
- ☆市内回遊ができる
交通手段の提案ができる企業





市の連携事業 モーダルコネクト拠点整備始めます

地域の特徴等

●令和5年9月には、新たな高速交通網との結節点となる上信越自動車道への**（仮称）屋代スマートICの事業化**が決定するなど、今後さらなる交通需要や観光客の増加が見込まれており、まちなかや周辺各地の観光地への円滑な誘導を通じ、地域活性化につなげることをとしています

●**市内に点在している観光地を結ぶ多様な交通手段の確保**により上記の課題を解決し、回遊性・利便性を高め、さらには首都圏からの高速バス観光需要も新たに取り入れるなど、**にぎわい作りのための新たな交通拠点整備**を進めます



■民間事業者の活動・新たな投資・予定

- ・地域DMOによる当拠点を起点とした新規市内周遊観光プランの企画（令和13年度～）
- ・バス事業者による当拠点を新たな停留所として組み入れた路線の再編（令和13年度～）
- ・民間開発事業者による商業施設の整備（令和9年度～）
- ・PPP/PFI事業者による飲食・休憩施設・駐車場の管理運営（令和13年度～）

■調査内容

- ① 交通拠点整備に係る基礎調査
- ② 交通拠点整備に係る基本計画策定及び概略設計
- ③ 交通拠点内施設の管理・運営に係るPPP/PFI導入可能性検討

10月頃に事業者へのサウンディング調査を実施します。地域防災・道の駅との連携も期待されます。

千曲市ホームページで順次公開しますので、是非、ご参加ください!!

さいごに

- ☆今はまだボンヤリとした構想しかありません。
イチからつくりあげることで計画段階でプロジェクトへの参加が可能です！！
- ☆地域活性化起業人・地域力創造アドバイザーなどの制度を活用し共に事業を推進していく考えです！！
- ☆PPP/PFI等の公民共創の手法も模索しています！！
- ☆企業版ふるさと納税等寄付をいただける企業も募集しています！！

千曲市は公民共創の名のもとに企業様と共に
造り上げていく体制・心構えができていま
す！！

皆様のご提案で千曲市を助けてください！

